

1 教科に関する調査結果

(1) 和歌山県（公立）と全国（公立）の平均正答率

単位：%

|    | 小国A | 小国B | 小算A | 小算B | 合計  | 中国A | 中国B | 中数A | 中数B | 合計  |
|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 県  | 75  | 57  | 79  | 46  | 257 | 77  | 70  | 65  | 48  | 260 |
| 全国 | 75  | 58  | 79  | 46  | 258 | 77  | 72  | 65  | 48  | 262 |
| 差  | 0   | -1  | 0   | 0   | -1  | 0   | -2  | 0   | 0   | -2  |

※平成28年度からは、学力面において、細かい桁における微小な差異は、実質的な違いを示すものではないため、平均正答率については整数値で示している。

(2) 順位

|     | 小国A | 小国B | 小算A | 小算B | 合計  | 中国A | 中国B | 中数A | 中数B | 合計  |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| H28 | 45位 | 40位 | 26位 | 30位 | 42位 | 41位 | 43位 | 19位 | 26位 | 37位 |
| H29 | 21位 | 21位 | 19位 | 12位 | 21位 | 27位 | 41位 | 17位 | 17位 | 28位 |

(3) 和歌山県（公立）平均正答率と全国（公立）平均正答率との差の推移

|     | 小国A | 小国B | 小算A | 小算B | 中国A | 中国B | 中数A | 中数B |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| H26 | -4  | -3  | -1  | -2  | -2  | -3  | -1  | -3  |
| H27 | 0   | 0   | 1   | 0   | -3  | -3  | 0   | -2  |
| H28 | -3  | -2  | -1  | -1  | -2  | -4  | 0   | -1  |
| H29 | 0   | -1  | 0   | 0   | 0   | -2  | 0   | 0   |

(4) 調査結果の特徴

平均正答率は、すべての教科で全国平均との差が大きく改善した。

○成果

- ・国語のA問題と、算数・数学のA問題・B問題が、全国平均と同等となった。
- ・小学校国語、算数と中学校数学では、記述問題の平均正答率が、全国平均を上回った。
- ・無解答率は、小学校、中学校ともにすべての教科で減少し、全国平均より低くなった。

●課題

- ・中学校国語のB問題では、全国平均との差が縮まったが、「読むこと」や「書くこと」に関する問題の正答率が全国平均を下回っている。

2 質問紙調査の結果

pt：ポイント（回答率の差）

○成果

- ・「授業の目標が示されていたと思う」「振り返る活動をよく行っていたと思う」と回答した子供の割合がさらに増加し、学習に取り組む姿勢が一層向上した。  
 【「目標が示されていた」：全国差 小学校+2.6pt、中学校+1.9pt】→概要 P6(3)  
 【「振り返る活動」：全国差 小学校+5.6pt、中学校-0.9pt】→概要 P6(4)
- ・小学校では、家で学校の復習をする子供の割合が、全国を上回った。  
 【全国差 小学校+0.2pt】→概要 P10(16)

●課題

- ・自ら学習に取り組むことや話し合う活動に対して、肯定的に回答する子供の割合が低い。  
 【「自ら学習に取り組む」：全国差 小学校-2.4pt、中学校-4.1pt】→概要 P8(9)  
 【「話し合う活動」：全国差 小学校-1.2pt、中学校-3.6pt】→概要 P8(10)
- ・休日にまったく勉強しない子供の割合は、改善してきているが、依然として高い。  
 【全国差 小学校+2.8pt、中学校+6.6pt】→概要 P10(17)

3 現中学校3年生（平成29年度）の小学校調査時（平成26年度）との結果の比較

|    | 平成26年度 |      |      |      |       | 平成29年度 |     |     |     |     |
|----|--------|------|------|------|-------|--------|-----|-----|-----|-----|
|    | 小国A    | 小国B  | 小算A  | 小算B  | 合計    | 中国A    | 中国B | 中数A | 中数B | 合計  |
| 県  | 69.4   | 53.4 | 76.8 | 55.7 | 255.3 | 77     | 70  | 65  | 48  | 260 |
| 全国 | 72.9   | 55.5 | 78.1 | 58.2 | 264.7 | 77     | 72  | 65  | 48  | 262 |
| 差  | -3.5   | -2.1 | -1.3 | -2.5 | -9.4  | 0      | -2  | 0   | 0   | -2  |

（平成26年度は、平均正答率を小数第1位まで表した小数値で示している。）

## 4 これまでの取組

### (1) 主な取組

- 学力向上に係る教員研修(H22～)
- 授業の基本スタイル「和歌山の授業づくり 基礎・基本3か条」の徹底(H25～)
- 和歌山県学習到達度調査(H25～)
- 実力のある退職教員による授業改善指導(H26～)
- 学力向上推進プランの作成と実行(H27～)
- 学力向上コアティーチャー、教頭の県外派遣(H27～)
- 全国学力・学習状況調査サンプル分析(H28～)
- 改善指導のための学校指導訪問(H28～)
- 国語科授業事例集(DVD)の配付と活用(H28～)
- 国語マスター問題集、評価問題、評価テストの配信と活用(H28～)

### (2) 平成28年度9月以降の重点取組

#### ①市町村教育委員会との連携強化

学力向上の取組について、県教育委員会と市町村教育委員会が共有し、一体となった指導・支援を徹底

#### ②学力向上プログラムの提示（指導の「見える化」を図る）

学校に具体的な年間の指導過程を示し、組織的な検証改善サイクルを実行

#### ③改善指導のための学校指導訪問

市町村教育委員会とともに、課題の大きい学校を重点的・継続的に訪問し、各学校の課題改善に向けた取組を指導・支援

#### ④国語科授業事例集(DVD)の徹底活用

国語科の優れた授業力をもつ教員の授業を収めた授業事例集をすべての小・中学校で活用して、思考力・判断力・表現力を高める授業を徹底

#### ⑤国語マスター問題集、評価問題、評価テストの徹底活用

全国学力・学習状況調査で明らかになった課題を改善するために、国語の基礎と活用する力を付ける問題や、これまで実施した学力調査から精選した問題をすべての小・中学校で活用して、課題改善に向けた取組を徹底

## 5 今後の重点取組

#### ①改善指導のための学校指導訪問

市町村教育委員会とともに、課題の大きい学校を重点的・継続的に訪問し、各学校の課題改善に向けた取組を指導・支援

#### ②和歌山県学習到達度調査

平成29年9月までの学習内容の定着状況を把握・分析し、個に応じた指導の充実や授業改善を実行

#### ③国語授業事例集(DVD)、国語マスター問題集の徹底活用

国語授業事例集と国語マスター問題集をすべての小・中学校で徹底的に活用して、読む力と書く力を高める授業や補充学習、家庭学習を実践

#### ④理科授業事例集(DVD)の配付と活用

理科の優れた授業力をもつ教員の授業を収めた授業事例集を配付し、すべての小・中学校で活用して思考力・判断力・表現力を高める授業を徹底

#### ⑤理科マスター問題集、評価問題、評価テストの配信と活用

全国学力・学習状況調査で明らかになった課題を改善するために、理科の基礎と活用する力を付ける問題や、これまで実施した学力調査から精選した問題をまとめて、すべての小・中学校に配信し、課題改善に向けた取組を徹底